

自家消費償却口座の利用について



2025年10月15日
一般社団法人ローカルグッド創成支援機構

- 自家消費設備 (※1) で、かつI-RECの取引を希望せず、自社または自社のグループ企業内で償却することを希望する場合は、自家消費償却口座の利用が可能です (※2)

自家消費償却口座とは

- Participantアカウントを使用せずにI-REC償却証書が発行可能です。
- 自家消費償却口座利用の場合、I-REC発行量は自家消費電力量を限度とします
* 発行申請時に発電量に加えて発電期間における電力消費量のデータを提出
- Participantアカウント利用に係る費用や償却手数料は不要です
* ただし発行手数料は**4.5円/MWh**となります (通常3円/MWh)

※1 自家消費に該当するケース

自家消費とは、発電設備の所有者と電力の需要家が同じ、またはグループ企業（具体的には持株の51%以上が所有されていること）である以下のケースを指します。

- ① オンサイトでの自己所有設備の設置（系統利用なし）
- ② 同一企業またはグループ企業による自己託送（系統利用あり）
- ③ 同一企業またはグループ企業による自営線供給（系統利用なし）

※2 自家消費償却口座の利用ができないケースについて

電力を自家消費している場合でも、自社または自社のグループ企業以外を償却先とする場合は、Participantアカウントを使用して通常の取引を行ってください。

なお自家消費償却口座の利用は必須ではなく、自家消費型の設備であっても通常のI-RECを発行し、Participantを経由して自社に償却することも可能です。

1 設備登録時の手続き (1)

- ✓ (オンサイトの場合) 発電設備登録フォーム 1.5事業詳細「オンサイトの消費者が存在しますか？」の項で「Yes」を選択してください。

■1.5 Business Details 事業詳細	
Complete all required fields. 以下の項目を全て記入してください。	
Is there an on-site (captive) consumer present? (if yes please provide details) オンサイトの消費者が存在しますか？「はい」の場合詳細をご記入ください	☒ Yes ☐ No 建物屋根上に太陽光発電設備を設置し、建物内に供給している PV system installed on the roof of the building to supply the building

- ✓ 1.7「追加情報」欄に自家消費償却口座を利用する旨をご記入ください。

■1.7 Additional Information 追加情報
Please use this field to provide any further information you feel relevant to this registration 登録にあたり追加したい情報があればご記入ください
登録する太陽光発電設備は××ソーラーの所有であり、電力を供給する建物は××不動産の所有である。××ソーラーは××不動産の100%出資による子会社であるため、自家消費償却口座の利用を希望する。 The solar power generation facility to be registered is owned by XX Solar and the building to be powered is owned by XX Real Estate. XX Solar is a wholly-owned subsidiary of XX Real Estate and wishes to use the Self-consumption redemption account.

→次項へ続く

1 設備登録時の手続き (2)

以下の必要書類を他の添付書類と併せてEVIDENTにアップロードしてください

- ✓ (オンサイトの場合) 自家消費が可能な配線構造となっていることを確認できる単線結線図
- ✓ (自己託送の場合) 自己託送に係る一般送配電事業者との契約書の写し
- ✓ (自営線供給の場合) 自営線供給に係る設備仕様書・電力需給契約書等
- ✓ 電力の消費者がわかる書類
- ✓ 設備の所有者と電力の消費者が同一またはグループ企業であることの証拠書類

証拠書類の例

(電力の消費者のわかる書類)

電力の消費地における電力会社からの買電量の検針票 (契約者のわかるもの) 等

(資本関係を証明する書類)

設備所有者と電力の消費者の履歴事項全部証明書・
組織図・組織情報 (HP情報, 有価証券報告書等) 等

※書類については個別にご相談ください。

→設備登録後、GCCヘルプデスクからRegistrant宛に、自家消費償却口座のアカウントの通知があります。

2 発行申請の手続き (1)

- ✓ 1.1 「発行申請」のRequest typeで「自家消費」を選択してください。

1.1 SF-04: Issue Request 発行申請			
Complete all fields. Please fill out the all form in both Japanese and English. 以下の項目を全て記入してください。なお、本様式は日本語と英語両方でご記載ください。			
Date 日付	DD	MM	YYYY
Request type ↓ (please select)種類 (選択してください)	☐ Normal 通常 ☒ Self consumption 自家消費償却口座利用		

- ✓ 1.7 「受け取り側のアカウント詳細」にGCCヘルプデスクから通知された自家消費償却口座のアカウントを記載してください。

1.7 Receiving Account Details 受け取り側のアカウント詳細	
Complete all fields. IDs, codes, and names should be as displayed in the Evident Registry. 以下の項目を全て記入してください。ID、コード、氏名は Evident Registry に表示されているものを使用してください。	
Receiving organisation name ↓ (Participant, Platform Operator, or self-consumption) 受け取り側組織名称 (参加者、プラットフォームオペレーター、または自家消費償却口座)	自家消費償却口座 Self-consumption Redemption Account
Account ID/code アカウント ID/code	***** ←GCC ヘルプデスク から通知されたアカウント番号を記載

→次項へ続く

2 発行申請の手続き (2)

- ✓ 発電量および発電期間における電力消費量のデータをご提出ください。
(他の添付書類と併せてEVIDENTにアップロード)
※ I-REC発行量は電力消費量を超えることはできません

証拠書類の例

→詳しくは「日本でのI-REC発行について（手続きのご案内）」を参照

(発電量の証拠書類)

- ・ 遠隔検針システム等の読み取りデータ、検定済計量器写真 など
遠隔検針の場合は読み取り対象のメーターは検定済計量器であること
写真の場合は対象期間始期と終期の発電電力量の計量器指示数がわかるもの

※計量器の指示数・計器番号・乗率がある場合は乗率が読み取れること

撮影者所属氏名・撮影日時を記載した撮影記録表を併せて撮影すること

※故障等により、対象期間内に計量器取替があった場合は、旧計量器の取外指示数、
新計量器の取付指示数を示す写真が必要

- ・ 補機がある場合には補機使用電力量がわかる書類 ※補機消費分は認定対象外です
(補機に関する使用電力量計写真 ※上記と同じ方法で撮影 など)

(消費量の証拠書類)

- ・ 自家消費量のわかる遠隔検針システム等のデータ、計量器写真 など

※書類については個別にご相談ください。

3 償却依頼

- ✓ Evident上でI-REC発行申請が受理されたことを確認した後、RegistrantからGCCヘルプデスク（helpdesk@gcc.re）宛に、償却を希望する旨のメールを送信してください。メールには下記の情報を添付してください。

Beneficiary Name 需要家名称＊1	Beneficiary Address 需要家住所	Beneficiary Country 需要家所在国	Volume to be redeemed (MWh) 償却を希望する量	Reporting period start (DD.MM.YYYY) I-RECを使用する報告期間の始期	Reporting period end (DD.MM.YYYY) I-RECを使用する報告期間の終期	Facility name 発電設備名称＊2

＊1 Registrantと設備の所有者が異なる場合には、Beneficiary欄に設備の所有者（＝電力の需要家）を記入。

＊2 発電設備名称はEVIDENT登録の名称を記入すること。

→ 償却証書（PDF）がEvidentからRegistrantにメール送信されます。



This Redemption Statement has been produced for

[Beneficiary Name]

by

[Participant Name]

confirming the Redemption of

10 000

I-REC Certificates, representing 10 000 MWh of electricity generated from renewable sources

This Statement relates to electricity consumption located at or in

[Beneficiary Location]

in respect of the reporting period

2019-01-01 to 2019-06-01

The stated Redemption Purpose is

[Redemption Purpose]



Evident

QR Code Verification

Verify the status of this Redemption Statement by scanning the QR code on the left and entering in the Verification Key below

Verification Key

1 2 3 4 5 6 7 8

[URL to verification area]

Redeemed Certificates

Production Device Details						
Device	Country of Origin	Energy Source	Technology	Supported	Commissioning Date	Carbon (CO ₂ / MWh)
Hydro Plant 1	India	Hydro-electric	Run of river	No	2014-01-01	0.000
Redeemed Certificates						
From Certificate ID	To Certificate ID	Number of Certificates	Offset Attributes	Period of Production	Issuer	
0000-0000-0000-0001	0000-0000-0001-0000	10 000	Exc	2019-01-01 - 2019-03-01	[Issuer Name]	

Auditor Notes

This statement is proof of the secure and unique redemption of the I-RECs stated above for the named beneficiary to be reported against consumption in the country during the reporting year stated. I-RECs are assigned to a beneficiary at redemption and cannot be further assigned to a third party. No other use of these I-RECs is valid under the I-REC Standard.

Where offset attributes are 'Inc' the device registrant, who exclusively holds the environmental attribute rights, has undertaken never to release carbon offsets in association with these MWh; 'exc' means carbon offsets relating to these MWh may be traded independently at some point in the future.

For labelling scheme information please refer to the scheme's website. Labelling scheme listing may not be exhaustive.

Thermal plant emit carbon as part of the combustion process. Whilst this is not zero carbon, it is generally recognised as carbon neutral where the source is recent biomass.

○I-REC証書の「発行」に関すること

お問合せ先：（一社）ローカルグッド創成支援機構 irecあつとlocalgood.or.jp
（あつとを@に変換・問い合わせはメールでお願いいたします。）

※今後、できる限り柔軟かつ合理的な手続きに改善していきたいと思っています。
改善要望等は上記メールアドレスに随時ご連絡ください。

○I-REC証書の移転、償却に関すること、EVIDENTに関すること

お問合せ先：I-Track財団 secretariatあつとirecstandard.org または
EVIDENTヘルプデスク helpdeskあつとevident.global
※あつとを@に変換・ともに英語で問合せが必要

○プラットフォームサービスEneTrack（運営：SCSK株式会社）に関すること

EneTrackのサイトをご覧ください。

<https://enetrack.scsk.jp/>

（一社）ローカルグッド創成支援機構は、I-RECを通じ、
地域貢献し追加性のある再エネの価値向上を目指します